

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	第一航空株式会社八尾空港 事務所	階数	2
建設地	八尾市空港2丁目12番の一部	構造	S造
用途地域	5地域	平均居住人員	25 人
気候区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年11月 予定	評価の実施日	2015年4月8日
敷地面積	2,946 m ²	作成者	岩田地崎建設株式会社 島田知典
建築面積	1,749 m ²	確認日	2015年4月10日
延床面積	2,081 m ²	確認者	岩田地崎建設株式会社 島田知典



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.4

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項	
総合	その他
<p>Q1 室内環境 事務室に昼光を多く取り入れ明るい室内環境を整えている</p> <p>LR1 エネルギー 熱損失、熱取得の低減につとめ、使用エネルギー量を削減している。</p>	<p>Q2 サービス性能 内装表面仕上げを比較的長い仕様を用いる事で長期にわたり建物の利用を考えている</p> <p>LR2 資源・マテリアル 部材の再利用可能を意図して設計している。</p>
	<p>Q3 室外環境 (敷地内) 風の通りを確保するよう心がけている。</p> <p>LR3 敷地外環境 駐輪・駐車スペース、ピロティを設け管理用車両や荷捌きをしやすい環境を整えている</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0027

Osakafu-新築・既存 2015V1.02

【建物概要】	建物名称	第一航空株式会社八尾空港 事務所及び格納庫 新築工事					
	建設地	八尾市空港2丁目12番の一部					
	用途/区分	事務所 工場					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					4	
	みどり・ヒート アイランド対策					2	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					報告しない	

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.7	4	
② 省エネ対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」のスコアによる評価 建物全体 住戸・宿泊	1.0	4
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	4.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	4.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	2	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0		
その他				
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項		
特に配慮した事項				